

記事総目録

佐藤百合・大原盛樹編『アジアの二輪車産業—地場企業の
勃興と産業発展ダイナミズム』／佐藤百合 (135) 2006.12
間寧編『西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制』
／間寧 (135) 2006.12

(レファレンスコーナー)

中東の法律の訳文を入手する／高橋理枝 (124) 2006.1
紅茶から途上国を知る／鈴木陽子 (125) 2006.2
開発途上国における情報アクセスの普遍化に向けて
／村井友子 (126) 2006.3
ボリビアのいまを知る手がかり／加藤真穂 (127) 2006.4
BRICsのひとつ「インド」を知ろう／荻野洋司
(128) 2006.5
仏教と開発／石井美千子 (129) 2006.6
冷戦後の東アジアの国際政治—中国と ASEAN
／近藤恭子 (130) 2006.7
貿易統計データを探す／石崎えり子 (131) 2006.8
インドネシア日本占領期関連文献／高橋宗生
(132) 2006.9
世界の水資源事情 (3) ／佐々木茂子 (133) 2006.10
中国の朝鮮族を知る／狩野修二 (134) 2006.11
ネパールの入門・概説書／東川繁 (135) 2006.12

●その他

アジア各国・地域 経済統計 (2000～2005年8月)
／図書館資料サービス課 (124) 2006.1
アジア各国・地域 経済統計 (2000～2005年9月)
／図書館資料サービス課 (125) 2006.2
アジア各国・地域 経済統計 (2000～2005年10月)
／図書館資料サービス課 (126) 2006.3
アジア各国・地域 経済統計 (2000～2005年11月)
／図書館資料サービス課 (127) 2006.4
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2005年12月)
／図書館資料サービス課 (128) 2006.5
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年1月)
／図書館資料サービス課 (129) 2006.6
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年2月)
／図書館資料サービス課 (130) 2006.7

アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年3月)
／図書館資料サービス課 (131) 2006.8
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年4月)
／図書館資料サービス課 (132) 2006.9
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年5月)
／図書館資料サービス課 (133) 2006.10
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年6月)
／図書館資料サービス課 (134) 2006.11
アジア各国・地域 経済統計 (2001～2006年7月)
／図書館資料サービス課 (135) 2006.12

記事総目録

●カルチャー・ショック

(外国人のみた日本)

- 日本での生活を観察して／コラゾン・リラ・ラペラ (124) 2006.1
- 情報社会、それは集団と協力の文化？／ラザフィマヘファ・イヴォハシナ・フィザラ (125) 2006.2
- 台湾人が感じたカルチャーショック／洪財隆 (126) 2006.3
- 現実の日本を知って／アウグスティン・オシタ・アブ (127) 2006.4
- 小さな穴から日本をみると／サン・テイン (128) 2006.5
- 日本式いけばな－自然と調和探しの道／劉翔峰 (129) 2006.6
- 数々の刺激的な体験／キンドン・ガンダンガ (130) 2006.7
- 日本人と社会秩序から思うこと／朱振明 (131) 2006.8
- 初来日／アルプ・ミトラ (132) 2006.9
- 日本は本当に「格差拡大社会」なのか？／丁可 (133) 2006.10
- 滞在を通して理解できたこと／ショルバン・ガイシナ (134) 2006.11
- 思いやりから学んだ「努力賞」の意味
／ケオラ・スックニラン (135) 2006.12

(日本人のみた外国)

- お役に立ちたい／川上桃子 (124) 2006.1
- インドのタクシー－騙しの手口あれこれ／中村純 (125) 2006.2
- 米国国立公文書館／松本はる香 (126) 2006.3
- バリクバヤンの友人／梶山貴史 (127) 2006.4
- 9を大切にす国／岡本美和子 (128) 2006.5
- タイム・スリップ後の中国再訪／石田正美 (129) 2006.6
- タイの女性と制服／石井美千子 (130) 2006.7
- 不世出の経済学者、故エンカルナシオン教授の想い出
／二村泰弘 (131) 2006.8
- アサンテ・サーナ！／中川利香 (132) 2006.9
- 恐妻家大国／岩崎葉子 (133) 2006.10

- 花東とチョコレート－南米で快適に過ごす必須アイテム
(?)／上谷直克 (134) 2006.11
- カエリチャのカルメン／牧野久美子 (135) 2006.12

●ブックシェルフ

(新刊紹介)

- 奈良本英佑著『パレスチナの歴史』／高橋理枝 (124) 2006.1
- 絵所秀紀・穂坂光彦・野上裕生編著『シリーズ国際開発
第一巻 貧困と開発』／野上裕生 (125) 2006.2
- 井村秀文・松岡俊二・下村恭民編著『シリーズ国際開発
第二巻 環境と開発』／山田七絵 (125) 2006.2
- 佐藤寛著『開発援助の社会学』／佐藤寛 (127) 2006.4
- 佐藤寛・青山温子編著『シリーズ国際開発 第三巻 生活
と開発』／佐藤寛 (127) 2006.4
- 佐々木智弘編『現代中国の政治変容－構造的変化とアクター
の多様化』／佐々木智弘 (127) 2006.4
- 石田正美編『メコン地域開発－残された東アジアのフロン
ティア』／石田正美 (127) 2006.4
- 宇佐見耕一編『新興工業国の社会福祉－最低生活保障と家
族福祉』／宇佐見耕一 (128) 2006.5
- 大西康雄編『中国・ASEAN 経済関係の新展開－相互投資
とFTAの時代へ』／大西康雄 (128) 2006.5
- 大西康雄編『中国 胡錦濤政権の挑戦－第一一次五カ年長
期計画と持続可能な発展』／大西康雄 (129) 2006.6
- 望月克哉編『人間の安全保障の射程－アフリカにおける課
題』／望月克哉 (130) 2006.7
- 平塚大祐編『東アジアの挑戦－経済統合・構造改革・制度
構築』／平塚大祐 (130) 2006.7
- 樋口まち子著『もうひとつの島国・スリランカ－内戦に隠
れた文化と暮らし』／荒井悦代 (131) 2006.8
- 内川秀二編『躍動するインド経済－光と陰』 (132) 2006.9
- 上田広美・岡田知子編『カンボジアを知るための60章』
／初鹿野直美 (133) 2006.10
- 藤田麻衣編『移行期ベトナムの産業変容－地場企業主導に
よる発展の諸相』／藤田麻衣 (134) 2006.11
- 天川直子編『後発 ASEAN 諸国の工業化－CLMV 諸国の経
験と展望』／天川直子 (135) 2006.12

記事総目録

- ／小林昌之 (135) 2006.12
ドイモイ期ベトナムの障害者をめぐる小考察／寺本実
(135) 2006.12
アフリカ障害者の10年の課題と展望／長瀬修
(135) 2006.12
「障害と開発」を理解するためのキーワード／森壮也
(135) 2006.12

●トレンド・レポート

- 韓国の不動産事情と政策思想－不動産税制を中心に
／渡辺雄一 (124) 2006.1
岐路に立つ国際協力－『人間開発報告書二〇〇五』
／野上裕生 (126) 2006.3
タイの自動車産業と自由貿易協定／東茂樹 (128) 2006.5
文字基盤整備と東アジア共同体－漢字の共用と経済をめぐる
戦略的思考の試み／山中龍太郎 (129) 2006.6
幻のタイ二〇〇六年四月総選挙－民主主義を揺るがす狂躁
／玉田芳史 (130) 2006.7
エリトリアにおける援助の「拒否」という実験の現在
／細野亜希子 (131) 2006.8
東ティモール情勢－暴動とアルカティリ首相辞任劇
／水野久美子 (133) 2006.10
通常兵器の移転に関する一九九〇年代以降の規制
／榎本珠良 (133) 2006.10
タイ軍事クーデターの背景と民主化の展望／東茂樹
(135) 2006.12

●分析レポート

- 韓国の年金問題－急速な少子高齢化と制度改編の必要性
／奥田聡 (125) 2006.2
ユーケマとカラギーナン－フィリピン海藻産業の現状と展
望／吉田健太郎 (127) 2006.4
二〇〇五年の東南アジア・東アジア地域協力とASEAN議
長国・マレーシアの采配／鈴木早苗 (127) 2006.4
ルーラ政権三年目の通信簿／近田亮平 (128) 2006.5
中国における農民負担削減への動き－四川省、貴州省現地
調査より／斎藤淳子 (128) 2006.5
「台湾独立」をめぐるレトリック－国家統一委員会・国家
統一綱領の「終止」と中国国民党の「台湾論述」

- ／竹内孝之 (130) 2006.7
イラク政治の方向性－挙国一致と宗派対立／渡邊正晃
(131) 2006.8
日系進出企業とヨーロッパ系進出企業の技術移転と国際分
業の違い／水野順子 (133) 2006.10
イラクのスナナ派武装闘争組織と政治プロセス／渡邊正晃
(134) 2006.11

●現地レポート

- 第二期アロヨ政権下の非常事態宣言－エドサ革命二〇周年
の節目に／知花いづみ (129) 2006.6
北部ウガンダ紛争とアチョリ地域における共同体浄化儀式
／榎本珠良 (134) 2006.11

●フォト・エッセイ

- グルの夜明け－ウガンダ北部の街から／桜木奈央子
(124) 2006.1
忘却のタニンバル－ここだけの言語をもつ村マカティアン
／大津伸子 (125) 2006.2
出稼ぎバブルのグアテマラを訪ねて／小林グレイ愛子
(126) 2006.3
ソウエトの街角から見た南アフリカの現在／船尾修
(127) 2006.4
「いのちの水」－多様な民族をひとつに結ぶイラワジ河
／宇田有三 (128) 2006.5
エジプト遊牧民の一夫多妻／常見藤代 (129) 2006.6
コロomboの夜－スリランカ
／エリック・レヒシュタイナー (130) 2006.7
竹でできたスラム－バングラデシュ／山形辰史
(131) 2006.8
ベトナム北部の村で出会った人たち／寺本実
(132) 2006.9
インドネシア・ジャワ中部地震の被災地から／今岡昌子
(133) 2006.10
イラク・クルディスタン－戦後復興に沸くもう一つのイラ
ク／岸田圭司 (134) 2006.11
民主化後、元気を取り戻したナイジェリア（ラゴス）の人
々／サカイトオル (135) 2006.12

記事総目録

- (131) 2006.8
中国企業のタイ投資－華源集団の事例／東茂樹
- (131) 2006.8
インドネシアへの中国製品流入と対中投資－外からも内からも迫る国内製造業の危機／松井和久 (131) 2006.8
中国依存強めるミャンマー経済－厳しさ増す国際環境の中で／工藤年博 (131) 2006.8
ASEAN・中国 FTA をどうみるか／石川幸一 (131) 2006.8
中印貿易の急拡大と中印 FTA 計画／馬成三 (131) 2006.8

《グローバルなルール形成と開発途上国》

- 特集にあたって／今泉慎也 (132) 2006.9
通商ルール形成における「開発」視点／箭内彰子 (132) 2006.9
TRIPs 後の知的財産法の展開－アジア諸国を中心に／木棚照一 (132) 2006.9
競争法の国際ルールと開発途上国における法制化／栗田誠 (132) 2006.9
OECD 企業統治原則と開発途上国／今泉慎也 (132) 2006.9
マネー・ロンダリング規制と開発途上国／柏原千英 (132) 2006.9
契約法の国際的な動向と途上国の法整備／小塚莊一郎 (132) 2006.9
ラテンアメリカの私法統一の展望－米州動産担保モデル法を中心に／岡部拓 (132) 2006.9
グローバル化における仲裁法制改革とアジア諸国／山田美和 (132) 2006.9
グローバル化とアジアの環境法／作本直行 (132) 2006.9
マラッカ海峡の海賊規制－国際的枠組みの構築と沿岸国の対応／小中さつき (132) 2006.9

《ラテンアメリカ現代政治を読む

－左派政権？ 反米？ 反ネオリベラル？》

- 特集にあたって／宇佐見耕一 (133) 2006.10
ベネズエラ・チャベス政権－南米における反米左派の巨頭／坂口安紀 (133) 2006.10
アルゼンチン・キルチネル政権の「反ネオ・リベラル」経

- 済・社会政策／宇佐見耕一 (133) 2006.10
メキシコ・二〇〇六年選挙と政党政治の行方／岸川毅 (133) 2006.10
チリ・バチェレ政権の課題と展望／安井伸 (133) 2006.10
ブラジル・ルーラ政権の挑戦－貧困解消とマクロ経済の安定／子安昭子 (133) 2006.10
バルー・大統領選挙をめぐる開発の行方－「国家への回帰」／遅野井茂雄 (133) 2006.10

《メコン地域開発の現状と展望》

- 特集にあたって－国境を越える自由なヒトとモノの移動を求めて／石田正美 (134) 2006.11
大メコン圏経済協力プログラムの概要とその有効性／石田正美 (134) 2006.11
カンボジア－南部経済回廊と国境地域の経済開発／初鹿野直美 (134) 2006.11
ラオス－南北・東西経済回廊のインパクト／ケオラ・スックニラン (134) 2006.11
ミャンマー－停滞する中央、成長する国境地域／工藤年博 (134) 2006.11
タイ－近隣諸国のインフラ開発に対する積極的な協力／恒石隆雄 (134) 2006.11
ベトナム－三つの経済回廊と北部・中部・南部の開発／石田暁恵 (134) 2006.11
中国－雲南省と広西チワン族自治区におけるメコン地域開発への関与／朱振明 (134) 2006.11

《障害と開発－開発のイマージング・イシュー》

- 特集にあたって－障害は、今、福祉問題から開発問題へ／森壯也 (135) 2006.12
途上国での自立生活運動発展の可能性に関する考察／中西由起子 (135) 2006.12
CBR の可能性と限界／久野研二 (135) 2006.12
ミレニアム開発目標と障害／野上裕生 (135) 2006.12
開発において手話の自由を－ろう者の言語的自由と豊かさに関する逆説／亀井伸孝 (135) 2006.12
1995 年インド障害者法と当事者運動／森壯也 (135) 2006.12
中国における障害者の権利擁護－障害者法律扶助制度

記事総目録

〈コラム〉ブラジル貧困地域の住民組織とコミュニティ図書館
／加藤真穂 (126) 2006.3

《発展途上国の企業行動—契約論の視点から》

特集にあたって—発展途上国の企業行動を分析する
／渡邊真理子 (127) 2006.4
委託生産拡大の背景—日台企業間のパーソナル・コンピュータ取引の事例／川上桃子 (127) 2006.4
企業破綻処理の非効率性—危機後のインドネシアの経験
／佐藤百合 (127) 2006.4
集中株主の支配権濫用のメカニズム—チリの「チスパ事件」を中心に／北野浩一 (127) 2006.4
「民営化」のコスト—フィリピン電力部門の事例
／鈴木有理佳 (127) 2006.4
売掛取引と支払遅延問題—パキスタン製靴産業の事例
／牧野百恵 (127) 2006.4
「代金回収問題」と販売戦略—中国家電企業の事例
／渡邊真理子 (127) 2006.4

《国際シンポジウム—アジアにおける経済統合とインド》

特集にあたって／内川秀二 (128) 2006.5
基調講演 インドの発展—課題と展望
／ジャグディシュ・バグワティ (128) 2006.5
東アジア—開かれた経済における地域統合／ホミ・カラス (128) 2006.5
アジア経済統合の枠組みにおける中国とインドの関係
／張宇燕 (128) 2006.5
タイ・インドの経済協力及びアジア共同体との関係
／チュララット・ステートン (128) 2006.5
日本から見たアジア経済におけるインドの地位／内川秀二 (128) 2006.5
インドの農業—課題と経済成長への道
／ラメシュ・チャンド (128) 2006.5
パネルディスカッション (128) 2006.5

《農村開発と農村研究》

特集にあたって—農村開発ブームは再来するか／水野正己 (129) 2006.6

パート I 日本の農村開発に農村研究の果たした役割
宮本常一と農山漁村振興—地域の主体的な開発を目指して
／松井和久 (129) 2006.6
山本陽三の遺産—現代的意味解釈への一考察／辰巳佳寿子 (129) 2006.6
矢口光子と生活改善—日本の経験を活かす農村開発手法
／富田祥之亮 (129) 2006.6
農村社会学的視野と農村開発—生活改善運動における「社会的準備」活動／池野雅文 (129) 2006.6
農村と山村の狭間で／清家政信 (129) 2006.6
パート II 途上国の農村研究と農村開発
ネパールの農村開発と人類学／水野正己 (129) 2006.6
農村開発と「在地の自覚」—コミラモデルとグラミンバンクを端緒に／安藤和雄 (129) 2006.6
農村開発プロジェクトの課題—生産と生活をいかにつなげるか／佐藤寛 (129) 2006.6
水をエントリーポイントとした農村開発／杉田映理 (129) 2006.6
農業大学と途上国の農村開発／板垣啓四郎 (129) 2006.6

《現代中国の政治変容》

特集にあたって／佐々木智弘 (130) 2006.7
都市における社会的政治アクターの勃興／渡辺剛 (130) 2006.7
村落政治のアクターたち—道路と村有企業をめぐって
／田原史起 (130) 2006.7
情報公開制度の整備／唐亮 (130) 2006.7
物流政策のスタートとアクターの多様化／大西康雄 (130) 2006.7
少数民族の在外運動組織／星野昌裕 (130) 2006.7
中国のWTO加盟をめぐる日中二国間協議と政府内組織
／海老原毅 (130) 2006.7

《中国—東南・南アジア経済関係の現在》

特集にあたって—相互投資とFTAの時代を迎えたアジア
／大西康雄 (131) 2006.8
踊り場にさしかかる韓国の対中貿易・投資関係—韓国の対中傾斜と中国のキャッチアップ／奥田聡 (131) 2006.8
タイ企業の中国投資—CPグループの事例／東茂樹

『アジア研ワールド・トレンド』

2006年1月～12月

記事総目録

(〈〉内は特集名、()内の数字は通巻番号)

●巻頭エッセイ

- 「人間の安全保障」の射程／遠藤貢 (124) 2006.1
内庄としての「ほっとけない」／柳原透 (125) 2006.2
情報社会をめざす国際協力－国際整合性の獲得／内藤衛亮
(126) 2006.3
制度の実証分析の重要性／柳川範之 (127) 2006.4
インド－もう一つの宇宙／藤田昌久 (128) 2006.5
貧困削減と農村開発／西牧隆壮 (129) 2006.6
中国政治研究に不可欠な視点／国分良成 (130) 2006.7
中国の経済建設と南進政策／小島麗逸 (131) 2006.8
グローバリズムと発展途上国／安藤勝美 (132) 2006.9
左派政権はラテンアメリカを変えるか／小池洋一
(133) 2006.10
メコン地域開発プログラムの淵源と意義／吉田恒昭
(134) 2006.11
「開発と障害」というテーマの奥にあるもの／戸田隆夫
(135) 2006.12

●特集

《人間の安全保障の現在》

- 特集にあたって／野上裕生 (124) 2006.1
人間の安全保障と開発経済学／澤田康幸 (124) 2006.1
地域社会と人間の安全保障－マニラ貧困層におけるコミュニ
ティの出現／中西徹 (124) 2006.1
健康の安全保障－HIV／エイズのグローバル・ガバナンス
／三浦聡 (124) 2006.1
紛争後の安全保障－平和構築への課題／栗栖薫子
(124) 2006.1
個人の安全保障とジェンダー－バングラデシュの事例から
／村山真弓 (124) 2006.1
環境の安全保障－畜産と環境／山田七絵 (124) 2006.1
食糧の安全保障－食糧が支える生命と生活／野上裕生
(124) 2006.1

《貧困削減－先進国に向けられる目》

- 特集にあたって－グローバル・パートナーシップへの期待
／山形辰史 (125) 2006.2
開発援助－途上国の自主性を活かすパートナーシップ
／紀谷昌彦 (125) 2006.2
債務削減－そのコストとベネフィット／生島靖久
(125) 2006.2
貿易を通じた開発－途上国の視点に立った制度構築
／箭内彰子 (125) 2006.2
必須医薬品－見捨てられた途上国の生命／河野健一郎
(125) 2006.2
繊維製品貿易－自由化の帰趨／山形辰史 (125) 2006.2
温暖化問題－地球市民社会の課題／野上裕生 (125) 2006.2

《開発途上国における図書館の役割と支援活動》

- 特集にあたって／青柳英治 (126) 2006.3
開発、知識、そして図書館－開発途上国における図書館の
機能を考える／竹内比呂也 (126) 2006.3
開発を支えるシンガポール公共図書館の役割の変容
／宮原志津子 (126) 2006.3
国際機関による図書館支援活動／福田都代 (126) 2006.3
〈コラム〉ヨルダンの公共図書館を訪ねて／高橋理枝
(126) 2006.3
国立国会図書館のアジア諸国に対する支援協力－IFLA/
PAC アジア地域センター／那須雅熙 (126) 2006.3
スマトラ沖大地震と資料保存－コンサバターの二つの役割
／坂本勇 (126) 2006.3
絵本がつくる平和な社会の実現を目指して－アフガニスタ
ンにおける図書館活動／市川斉 (126) 2006.3
インドネシアの輸出振興図書館支援奮闘記／関根成子
(126) 2006.3
カンボジアの図書館事情と日本の支援／北野康子
(126) 2006.3
タンザニアの国家統計局図書館の立ち上げ／相原好江
(126) 2006.3
ブラジルの図書館と都市社会運動／近田亮平 (126) 2006.3